



## 平成27年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 プレサンスコーポレーション  
コード番号 3254 URL <http://www.pressance.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山岸 忍

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 土井 豊

TEL 06-4793-1650

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	23,308	7.7	5,860	14.5	5,824	15.0	3,748	4.8
26年3月期第1四半期	25,260	113.6	6,856	99.2	6,851	100.5	3,937	96.3

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 3,750百万円 (4.7%) 26年3月期第1四半期 3,935百万円 (96.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	244.33	243.73
26年3月期第1四半期	261.82	257.50

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	79,225	40,573	51.2
26年3月期	76,614	37,555	49.0

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 40,553百万円 26年3月期 37,535百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期		0.00		50.00	50.00
27年3月期					
27年3月期(予想)		0.00		50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年度3月期末配当金の内訳 普通配当40円 記念配当10円

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	46,367	32.2	10,001	16.8	9,907	16.2	6,340	20.7	413.19
通期	63,203	22.1	11,198	8.4	11,013	7.3	7,047	12.1	459.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期1Q	15,347,500 株	26年3月期	15,322,600 株
27年3月期1Q	株	26年3月期	株
27年3月期1Q	15,340,933 株	26年3月期1Q	15,039,400 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	10
(1) 受注の状況 .....	10
(2) 販売の状況 .....	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費増税の駆け込み需要に対する反動による個人消費の落ち込みが懸念されたものの、政府の経済政策や日本銀行の金融緩和政策により、企業業績は引き続き回復基調で推移しており、雇用情勢にも改善の兆しがみられるなど、緩やかな回復基調が続いております。

当不動産業界におきましては、三大都市圏の公示地価が6年ぶりに上昇に転じており、土地代が上昇していること、東京オリンピック開催や震災復興に伴い、旺盛な建設需要が工事費を押し上げていること等、先行き不透明感が強まっておりますが、住宅ローン減税政策等の住宅取得支援制度が継続して実施されていることから、都心部の新築分譲マンション契約率につきましては、堅調に推移いたしました。

このような状況におきまして、当社グループは、三大都市圏の都心部を中心とした事業エリアにて、顧客のニーズに合致した分譲マンションを適正価格で供給してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高23,308百万円（前年同期比7.7%減）、営業利益5,860百万円（同14.5%減）、経常利益5,824百万円（同15.0%減）、四半期純利益3,748百万円（同4.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (不動産販売事業)

不動産販売事業におきましては、ワンルームマンション「プレサンスシリーズ」のプレサンス難波セレクト（総戸数131戸）等の販売が順調に推移いたしました。その結果、ワンルームマンション売上高7,601百万円（481戸）、ファミリーマンション売上高14,381百万円（493戸）、一棟販売売上高458百万円（40戸）、その他住宅販売売上高84百万円（6戸）、その他不動産販売売上高49百万円（1戸）、不動産販売附帯事業売上高59百万円となり、不動産販売事業の合計売上高は22,633百万円（前年同期比8.5%減）、セグメント利益は5,664百万円（同15.2%減）となりました。

#### (その他)

その他の不動産賃貸事業等におきましては、自社保有物件が堅調に稼働いたしました。その結果、その他の売上高は674百万円（前年同期比29.9%増）、セグメント利益は329百万円（同9.6%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

#### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて2,647百万円増加し、73,444百万円（前期末比3.7%増）となりました。その主な要因は、プレサンス難波セレクト（総戸数131戸）を販売したこと等により、たな卸資産が1,165百万円減少し、現金及び預金が4,434百万円増加したことあります。

#### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べて36百万円減少し、5,780百万円（前期末比0.6%減）となりました。その主な要因は、減価償却費の計上により賃貸不動産が41百万円減少したことあります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて407百万円減少し、38,651百万円（前期末比1.0%減）となりました。その主な要因は、開発用地の取得により借入金が増加したことに対して、支払期日の到来により支払手形及び買掛金が2,035百万円減少したこと、マンションの引渡しにより前受金が786百万円減少したことあります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて3,018百万円増加し、40,573百万円（前期末比8.0%増）となりました。その主な要因は、四半期純利益の計上等に伴い、利益剰余金が増加したことあります。

#### キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、前連結会計年度末と比べ4,434百万円増加し、23,051百万円(前期末比23.8%増)となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は2,838百万円(前年同期は12,667百万円の増加)となりました。

これは主に、支払期日の到来により仕入債務が2,055百万円減少したこと、法人税等の支払により2,177百万円減少したこと等により、資金が減少したのに対して、税金等調整前四半期純利益が5,827百万円あったこと、ファミリーマンションの販売活動が順調に進捗し、たな卸資産が1,171百万円減少したこと等により、資金が増加したことによるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、増加した資金は19百万円(前年同期は25百万円の減少)となりました。

これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得により20百万円資金が増加したことによるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は1,576百万円(前年同期は3,426百万円の減少)となりました。

これは主に、配当金を719百万円支払ったことにより資金が減少したのに対して、金融機関から2,268百万円借入れしたことにより、資金が増加したことによるものであります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの主力事業であるマンション販売事業は、顧客への引渡しをもって売上が計上されるため、四半期ごとに当社グループの業績を見た場合、物件の引渡し時期に伴い業績に偏重が生じる傾向があります。なお、当第1四半期連結累計期間の業績は、順調に推移しており、現時点においては平成26年5月8日発表の連結業績予想に変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (法人税等の計上基準)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,676,865	23,111,186
売掛金	27,024	28,757
販売用不動産	3,638,215	6,447,664
仕掛販売用不動産	46,912,260	42,963,982
原材料及び貯蔵品	141,060	114,566
その他	1,401,203	778,048
流動資産合計	70,796,631	73,444,204
固定資産		
有形固定資産		
賃貸不動産(純額)	4,959,763	4,917,776
その他(純額)	231,720	226,501
有形固定資産合計	5,191,484	5,144,278
無形固定資産	32,144	30,503
投資その他の資産	593,854	606,035
固定資産合計	5,817,482	5,780,816
資産合計	76,614,114	79,225,021
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,112,984	3,077,236
短期借入金	—	5,210,000
1年内返済予定の長期借入金	5,116,600	2,726,600
未払法人税等	2,205,628	2,111,408
前受金	5,326,078	4,539,511
賞与引当金	61,940	89,410
その他	1,535,611	1,737,623
流動負債合計	19,358,842	19,491,790
固定負債		
長期借入金	19,307,250	18,755,600
役員退職慰労引当金	392,935	404,435
固定負債合計	19,700,185	19,160,035
負債合計	39,059,027	38,651,825
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,418,558	1,435,241
資本剰余金	1,348,558	1,365,241
利益剰余金	34,763,020	37,745,113
株主資本合計	37,530,136	40,545,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,801	8,394
その他の包括利益累計額合計	5,801	8,394
新株予約権	19,149	13,248
少数株主持分	—	5,958
純資産合計	37,555,087	40,573,196
負債純資産合計	76,614,114	79,225,021

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	25,260,887	23,308,482
売上原価	16,654,044	15,396,847
売上総利益	8,606,843	7,911,634
販売費及び一般管理費	1,750,205	2,050,911
営業利益	6,856,638	5,860,723
営業外収益		
受取利息	371	221
受取配当金	370	375
違約金収入	15,164	10,974
仕入割引	10,214	2,596
その他	15,968	11,795
営業外収益合計	42,090	25,963
営業外費用		
支払利息	46,838	61,926
営業外費用合計	46,838	61,926
経常利益	6,851,890	5,824,760
特別利益		
負ののれん発生益	—	3,225
特別利益合計	—	3,225
特別損失		
固定資産除却損	4,088	—
特別損失合計	4,088	—
税金等調整前四半期純利益	6,847,802	5,827,986
法人税等	2,910,156	2,079,642
少数株主損益調整前四半期純利益	3,937,645	3,748,343
少数株主利益	—	120
四半期純利益	3,937,645	3,748,223

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,937,645	3,748,343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,897	2,592
その他の包括利益合計	△1,897	2,592
四半期包括利益	3,935,748	3,750,936
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,935,748	3,750,816
少数株主に係る四半期包括利益	—	120



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,847,802	5,827,986
減価償却費	28,140	50,649
株式報酬費用	10,842	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	21,375	27,470
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,285	11,500
負ののれん発生益	—	△3,225
受取利息及び受取配当金	△742	△597
支払利息	46,838	61,926
固定資産除却損	4,088	—
たな卸資産の増減額 (△は増加)	8,427,783	1,171,613
仕入債務の増減額 (△は減少)	302,228	△2,055,812
前受金の増減額 (△は減少)	△1,367,842	△781,376
未払消費税等の増減額 (△は減少)	350,533	318,340
未収消費税等の増減額 (△は増加)	256,780	—
その他	△44,095	451,448
小計	14,894,018	5,079,921
利息及び配当金の受取額	1,099	806
利息の支払額	△49,031	△65,262
法人税等の支払額	△2,178,363	△2,177,460
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,667,722	2,838,005
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産の取得による支出	△24,864	△722
投資有価証券の取得による支出	△298	△298
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	20,847
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,162	19,827
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	5,209,700
長期借入れによる収入	1,140,000	2,760,000
長期借入金の返済による支出	△4,055,950	△5,701,650
株式の発行による収入	—	27,464
配当金の支払額	△510,393	△719,026
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,426,343	1,576,487
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,216,216	4,434,320
現金及び現金同等物の期首残高	14,437,536	18,616,865
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,653,753	23,051,186

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	不動産販売事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	24,741,474	24,741,474	519,413	25,260,887
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	24,741,474	24,741,474	519,413	25,260,887
セグメント利益	6,676,854	6,676,854	300,664	6,977,518

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸・仲介・管理、損害保険代理事業、マンションの内装工事等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	6,676,854
「その他」の区分の利益	300,664
全社費用(注)	△120,880
四半期連結損益計算書の営業利益	6,856,638

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	不動産販売事業	計		
売上高				
外部顧客への売上高	22,633,920	22,633,920	674,562	23,308,482
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	22,633,920	22,633,920	674,562	23,308,482
セグメント利益	5,664,867	5,664,867	329,496	5,994,364

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸・仲介・管理、損害保険代理事業、マンションの内装工事等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	5,664,867
「その他」の区分の利益	329,496
全社費用（注）	△133,641
四半期連結損益計算書の営業利益	5,860,723

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
重要な発生及び変動はありません。

4. 補足情報

(1) 受注の状況

前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

セグメント の名称	区分	契約高				契約残高			
		数量 (戸)	前年 同期比 (%)	金額 (千円)	前年 同期比 (%)	数量 (戸)	前年 同期比 (%)	金額 (千円)	前年 同期比 (%)
不動産 販売事業	ワンルーム マンション	239	143.1	3,631,775	134.1	110	148.6	1,731,600	141.5
	ファミリー マンション	249	126.4	7,495,365	123.6	569	60.0	16,666,310	60.6
	シニア向け マンション	—	—	—	—	—	—	—	—
	一棟販売	117	254.3	1,205,293	278.0	151	110.2	1,620,695	100.2
	その他住宅 販売	12	36.4	208,605	43.4	2	28.6	22,995	14.2
	その他不動産 販売	—	—	—	—	—	—	—	—
報告セグメント計		617	133.3	12,541,038	123.5	832	70.7	20,041,600	65.1

当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

セグメント の名称	区分	契約高				契約残高			
		数量 (戸)	前年 同期比 (%)	金額 (千円)	前年 同期比 (%)	数量 (戸)	前年 同期比 (%)	金額 (千円)	前年 同期比 (%)
不動産 販売事業	ワンルーム マンション	302	126.4	4,770,200	131.3	134	121.8	2,135,800	123.3
	ファミリー マンション	359	144.2	11,549,689	154.1	1,402	246.4	43,246,715	259.5
	シニア向け マンション	—	—	—	—	—	—	—	—
	一棟販売	103	88.0	1,328,007	110.2	325	215.2	4,823,998	297.6
	その他住宅 販売	5	41.7	63,162	30.3	—	—	—	—
	その他不動産 販売	1	—	2,961,126	—	—	—	2,911,177	—
報告セグメント計		770	124.8	20,672,186	164.8	1,861	223.7	53,117,691	265.0

(注) 1. 本表におきまして「受注高」は「契約高」と読み替えております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3. 上記の金額には、追加工事の金額も含まれております。

4. 一棟販売とは、マンション一棟もしくはその一部をマンション販売業者に卸売する方法であります。

5. その他住宅販売とは、中古住宅流通事業、戸建分譲事業等、新築マンション以外の住宅の販売であります。

6. その他不動産販売とは、商業用店舗、開発用地等の住宅以外の不動産の販売であります。

7. 当第1四半期連結累計期間のその他不動産販売の契約高は商業用店舗 (49,949千円) と開発用地

(2,911,177千円) に関するもので、契約残高は開発用地 (2,911,177千円) に関するものであります。

8. 報告セグメントに含まれない事業セグメントについては、該当事項はありません。

(2) 販売の状況

セグメント の名称	区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)				当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)			
		数量 (戸)	前年 同期比 (%)	金額 (千円)	前年 同期比 (%)	数量 (戸)	前年 同期比 (%)	金額 (千円)	前年 同期比 (%)
不動産 販売事業	ワンルーム マンション	582	164.4	9,315,075	155.3	481	82.6	7,601,180	81.6
	ファミリー マンション	436	340.6	13,620,991	377.0	493	113.1	14,381,015	105.6
	シニア向け マンション	7	41.2	190,957	48.6	—	—	—	—
	一棟販売	123	198.4	1,263,197	161.8	40	32.5	458,003	36.3
	その他住宅 販売	15	34.1	271,545	49.6	6	40.0	84,375	31.1
	その他不動産 販売	—	—	—	—	1	—	49,949	—
	不動産販売 附帯事業	—	—	79,708	240.1	—	—	59,397	74.5
報告セグメント計		1,163	192.2	24,741,474	217.7	1,021	87.8	22,633,920	91.5
その他		—	—	519,413	113.7	—	—	674,562	129.9
合計		1,163	192.2	25,260,887	213.6	1,021	87.8	23,308,482	92.3

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。  
 2. 上記の金額には、追加工事の金額も含まれております。  
 3. 一棟販売とは、マンション一棟もしくはその一部をマンション販売業者に卸売する方法であります。  
 4. その他住宅販売とは、中古住宅流通事業、戸建分譲事業等、新築マンション以外の住宅の販売であります。  
 5. その他不動産販売とは、商業用店舗、開発用地等の住宅以外の不動産の販売であります。  
 6. 不動産販売附帯事業とは、マンションの販売代理手数料、及び不動産販売事業に附随して発生する事務手数料等であります。  
 7. 当第1四半期連結累計期間のその他不動産販売の売上高は、商業用店舗(49,949千円)に関するものであります。